

令和5年上尾市教育委員会第1回臨時会 会議録

- 1 日 時 令和5年2月9日（木曜日）
開会 午後6時00分
閉会 午後6時45分
- 2 場 所 上尾市役所 7階教育委員室
- 3 出席委員 教育長 西倉剛
教育長職務代理人 大塚崇行
委員 内田みどり
委員 小池智司
委員 谷島大
委員 矢野誠二
- 4 出席職員 教育総務部長 小田川史明
教育総務部次長 清水千絵
学校教育部長 太田光登
学校教育部次長 加藤浩章
学校教育部副参事 兼 学務課長 田中栄次郎
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 瀧澤誠
教育総務部 教育総務課長 池田直隆
教育総務部 生涯学習課長 角田広高
教育総務部 図書館長 山内正博
教育総務部 スポーツ振興課長 柳川忠明
学校教育部 学校保健課長 松木ヒロシ
学校教育部 中学校給食共同調理場所長 小林正和
書記 教育総務課副主幹 上山英樹
教育総務課主査 田中輝夫
教育総務課主事 斎藤文香
- 5 傍聴人 0人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 議案の審議

議案第1号 令和4年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について

議案第2号 令和5年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について

議案第3号 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会条例の制定に係る意見の申出について

議案第4号 上尾市学校給食運営委員会条例の制定に係る意見の申出について

日程第4 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

(西倉剛 教育長) ただ今から、令和5年上尾市教育委員会第1回臨時会を開会いたします。本日は、傍聴の申出はございますか。

(池田直隆 教育総務課長) 傍聴の申出はございません。

日程第2 会議録署名委員の指名

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第2 会議録署名委員の指名」を行います。本臨時会の会議録署名委員は、大塚委員にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(大塚崇行 教育長職務代理者) はい。

日程第3 議案の審議

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第3 議案の審議」でございます。審議の前にお諮りいたします。本日予定しております議案は4件でございます。議案第1号から議案第4号までにつきましては、市議会に提出することとなる案件で、最終的な意思決定前の情報であるため、非公開の会議として審議を公開しないこととしたいと存じます。これにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、議案第1号から議案第4号までにつきましては、会議を公開しないものとして、決定いたしました。ここからは、非公開の会議といたします。それでは、「議案第1号 令和4年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(小田川史明 教育総務部長) 議案第1号につきましては、清水教育総務部次長より、ご説明申し上げます。

(清水千絵 教育総務部次長) 「議案第1号 令和4年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について」でございます。議案書1ページをお願いいたします。提案理由でございますが、令和4年度上尾市一般会計補正予算(第15号)の教育に関する事務の部分の補正について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に意見を申し出たいので、この案を提出するものでございます。今回の補正予算案は、例年の事業費の請負残の補正と、コロナ禍における事業の休止などによる事業費の残などの減額補正などの予算計上となっております。

まず、1歳入補正(教育関係)について、22款1項市債につきましては、小・中学校の体育館空調設備設置工事費と大石公民館の空調設備更新工事費などに係る決算見込みによる小・中学校の施設改修事業債と公民館施設改修事業債の減額を計上したものでございます。

次に、2歳出補正(教育費)ですが、主に、入札などによる執行残の減額補正とコロナ禍における事業の休止などによる事業費の残などによる減額補正となります。

議案書2ページをお願いいたします。教育総務部の歳出補正の主なものについてご説明いたします。教育総務課では、学校施設更新計画策定事業の委託料141万5,000円は、入札による執行残の減

額補正となります。小・中学校の管理運営事業では、主に、体育館空調設備工事の入札による執行残などにより、小学校費7,564万8,000円、中学校費3,570万9,000円、また、小・中学校コンピュータ整備事業でも、校務用パソコン借上げなどの入札による執行残などで小学校費1,260万3,000円、中学校費806万2,000円の減額補正となります。

生涯学習課では、学校施設開放事業で、委託料199万1,000円が新型コロナウイルス感染拡大防止のための休止期間分として、また、公民館管理運営事業では、大石公民館空調設備ほか更新工事費866万6,000円が入札による執行残として減額補正となります。

議案書3ページをお願いいたします。スポーツ振興課では、スポーツ大会・教室等開催事業で420万円などの減額補正となっております。また、市民体育館管理運営事業においては、電気料金の高騰のため指定管理料が703万4,000円の増額となっております。

図書館では、図書館運営事業の巡回配送委託料62万8,000円が入札による執行残として減額になるなどの執行残の減額補正となります。

続きまして、学校教育部の主なものについてご説明いたします。学務課では、小・中学校業務改善支援事業でシステム機器借上げの入札による執行残1,092万7,000円の減額補正となります。

指導課では、指導方法改善事業の1,384万8,000円が入札による執行残として、また、児童生徒体力向上推進事業では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、小学校陸上競技大会が中止となったことから、211万2,000円を減額するなどの減額補正となります。

4ページをお願いいたします。学校保健課では、教職員健康管理事業として、457万円などの執行残の減額補正となります。

中学校給食共同調理場では、調理場備品等整備事業として、共同調理場LED化改修工事費や給食備品購入費で591万2,000円の入札による執行残の減額補正となります。

説明は以上でございます。

(西倉剛 教育長) 議案第1号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

~委員全員から「はい」の声~

(西倉剛 教育長) それではないので、これより採決いたします。「議案第1号 令和4年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

~委員全員から「異議なし」の声~

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。続きまして、「議案第2号 令和5年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(小田川史明 教育総務部長) 議案第2号につきましては、教育総務部関連につきましては、清水教育総務部次長より、学校教育部関連につきましては、加藤学校教育部次長より説明申し上げます。

(清水千絵 教育総務部次長) 議案書5ページ、6ページをお願いいたします。「令和5年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について」でございます。提案理由ですが、令和5年度上尾市一般会計

予算の教育に関する事務の部分の編成について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に意見を申し出たいので、この案を提出するものでございます。

議案書の5ページが教育費全体の歳入・歳出予算の内容で、7ページ以降は各課の職員人件費を除く、事業ごとの歳出予算の明細となっております。なお、別冊の議案資料8ページ以降が予算案の写しとなっております。議案書5ページをお願いいたします。まず、教育費全体としての歳入予算でございます。14款1項 使用料では、平塚サッカー場が指定管理となったことなどから減額となっております。15款2項 国庫補助金につきましては、増額でございます。主なものは、学校保健特別対策事業費補助金の新設に伴い、増額となっております。16款2項 県補助金では、スクール・サポート・スタッフ配置事業費の増額と部活動指導者活用事業補助金の新設などによる増額となっております。21款6項 雑入では、学校給食の公会計化による学校給食費徴収金を新設したことなどに伴い、増額となっております。22款1項 市債については、小・中学校体育館の空調設備工事が終了したことにより小・中学校の施設改修事業債が減額となっております。

続きまして、2歳出予算です。人件費を含む教育費合計で一番下の合計欄64億3,933万6,000円となっており、前年比7億9,710万円の増額となっております。次に、3債務負担行為です。将来にわたる債務を負う契約を結ぶことで、期間と限度額を定めるものでございます。今回は、学力検査業務を、令和5年度から令和7年度までの3年間契約するためのものです。

議案書7ページをお願いいたします。項目ごとに主な増減理由を申し上げます。まず、教育総務課分です。事業番号2「教育委員会事務局事業」ですが、会計年度任用職員の社会保険制度の変更による加入者増加により、公立学校共済組合埼玉支部負担金を増額計上したものでございます。事業番号4「学校環境美化推進事業」ですが、シルバー人材センターへの委託料につきましては、県の最低賃金に基づき単価設定しておりますが、最低賃金の上昇を想定しての予算計上となっております。事業番号6「学校施設更新計画推進事業」ですが、令和4年度において、学校施設更新計画基本計画の見直しを行っている学校施設更新計画策定事業から令和5年度においては、学校施設の延命利用を図るための躯体の健全調査に係る経費、更新費用の平準化シミュレーションの作成に係る経費を推進事業として計上したものでございます。事業番号7「民間スイミングスクールを活用した水泳授業モデル事業」が新設され、小学校3校・中学校1校をモデル校として民間スイミングスクールを活用した水泳授業を行うため増額となっております。事業番号8「小学校管理運営事業」、事業番号13「中学校管理運営事業」につきましては、学校施設を維持管理するための費用となっております。電気料金の高騰などは考慮しておりますが、体育館空調設置工事が完了したことなどから減額計上となっております。なお、「小中学校における特別教室及び給食調理室へのエアコン設置に関する請願」が市議会9月定例会において採択されておりますが、令和5年度において、中学校11校の特別教室に各2台の冷風機を整備する費用を予算計上しております。事業番号9「小学校コンピュータ整備事業」、事業番号14「中学校コンピュータ整備事業」につきましては、平成29年度に中学校に整備したWindowsのタブレット型端末の入替えに係る経費及び小・中学校におけるネットワークの増速を図るための整備費用などの経費を計上したことから、増額となっております。

次に、生涯学習課分です。事業番号6「二十歳のつどい事業」は、成人式から事業名を変更したものでございます。議案書8ページをお願いいたします。事業番号16「公民館管理運営事業」は、公民館6館の維持管理や運営に係るものでございます。電気料金の高騰などに係る経費に加え、大谷公民館の空調設備を更新するための工事費やスポーツ健康都市宣言に伴い、各公民館に血圧計を設置するための経費などを計上したことにより増額計上となっております。事業番号22「市制施行65周年記念民俗芸能公演事業」は、市制施行65周年を記念して実施する民俗芸能公演大会に係る経費を計上しております。事業番号26「上尾の摘田・畑作用具」展示施設整備事業」は、政策企画提案

制度で採択された事業でございます。国指定重要有形民俗文化財である「上尾の摘田・畑作用具」をはじめ、上尾の歴史や文化を紹介するため、自然学習館展示室の一部を改修する経費を計上しております。

次に、図書館分です。事業番号1「図書館運営事業」につきましては、図書館本館及び5分館3公民館図書室のカウンター業務費用、新型コロナウイルス感染拡大防止のための消毒液などの購入費を計上しております。事業番号2「図書館施設管理事業」につきましては、電気料金の高騰などに係る経費のため増額計上となっております。事業番号3「図書館資料整備事業」では、政策企画提案制度で採択されました特別な配慮を必要とする子供や大人を対象とした特設コーナー「りんごの棚」の設置に係る経費を増額計上しております。事業番号5「ICTを活用した上尾市史等発信事業」につきましても、政策企画提案制度で採択された事業です。郷土資料等の電子化などに係る経費を計上しております。

次に、スポーツ振興課分です。議案書9ページをお願いいたします。事業番号2「スポーツ大会・教室等開催事業」では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、上尾シティハーフマラソンなどを開催する費用などを計上しております。また、スポーツ健康都市宣言に伴うイベント開催などに係る経費も計上しておりますが、上尾シティハーフマラソン実行委員会補助金が減額となったことから減額計上となっております。事業番号3「学校施設開放事業」は、小学校3校分の社会体育トイレを洋式化する改修工事に係る経費を計上したことなどから増額となっております。事業番号4「スポーツ活動推進事業」においても、スポーツ健康都市宣言に伴うイベント開催などに係る経費を計上したことなどから増額となっております。事業番号7「屋外スポーツ施設管理運営事業」では、平塚サッカー場の管理が指定管理者に移行することなどから減額計上となっております。事業番号8「市民体育館・平塚サッカー場管理運営事業」は、市民体育館と平塚サッカー場とを合わせて指定管理することから新設された事業となります。教育総務部の説明は以上でございます。

（加藤浩章 学校教育部次長） 学校教育部所管の当初予算についてご説明いたします。議案書9ページをお願いいたします。説明にあたりましては、令和4年度当初予算と比較し、増減の大きいものを中心に説明させていただきます。

はじめに、学務課分でございます。事業番号6「小・中学校業務改善支援事業」でございますが、教員の業務負担の軽減のため、これまでの校務支援システムから、新たに統合型校務支援システムを令和4年度に導入しました。令和5年度は、構築に係る費用が不要になること、ランニングコストが見込みよりも低額となったことから、前年度比2,184万9,000円の減となっております。事業番号7「小学校就学援助費補助事業」と事業番号10「中学校就学援助費補助事業」は、経済的理由により、就学困難と認められる児童・生徒又は保護者に対し就学援助費を支給するもので、令和5年度は、令和4年度より対象者が減少する見込みから減となっております。事業番号9「中学校特別支援学級設置事業」は、上尾市立南中学校に特別支援学級を整備するもので、これにより、市内全小・中学校に特別支援学級が整備されることとなります。

次に、指導課分でございます。事業番号4「指導方法改善事業」ですが、小・中学校教師用資料について、新たに購入する必要がないこと、また、ICT支援業務委託料につきましては、令和4年度の契約実績に基づき減としたところでございます。10ページをお願いいたします。指導課分の続きで、事業番号6「部活動地域移行推進事業」は、中学校部活動の地域移行に向け、令和5年度に設置する上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会の委員報酬、また、部活動指導員やアッピー部活動コーチの旅費などで、上段の「中学校部活動支援事業」に代わり新たに設置したものでございます。事業番号7「中学生海外派遣研修事業」は、市内中学生各校2名、全22名をオーストラリアへ研修派

遣するもので、コロナ禍により令和2年度から中止しておりましたが、令和5年度に再開する予定でございます。事業番号15「英語教育推進事業」でございますが、ALTの派遣委託料において、これまでは一般競争入札により委託業者を選定しておりましたが、入札による委託額だけで決定するのではなく、ALTの質の高さや派遣体制などを考慮し選定するプロポーザル方式に変えたことから、その委託料を増額して計上したものでございます。また、毎年ALTが変更することなく継続的に派遣できるよう、3年間の長期契約とするものでございます。事業番号17「特別支援教育マイスター派遣事業」は、特別支援学級に在籍する児童生徒の増加や、知識や経験が豊富な教員の減少などの課題から、特別支援教育マイスターを派遣し、特別支援学級または通級指導教室担当教員への指導・支援を令和5年度から新たに開始するもので、マイスターという名の指導者への謝金を計上するものでございます。

続いて、教育センター分でございます。教育センターでは、令和4年度と大きく増減があるものはありませんが、全国的な課題である不登校対策につきまして、令和4年度に設置した不登校対策推進委員会の中で引き続きその対策を協議してまいります。事業番号3「不登校対策事業」は、その委員への報酬や活動支援ボランティアへの謝礼その他運営に係る経費でございます。

次に、学校保健課分でございます。事業番号3「教職員健康管理事業」は、教職員の健康診断に係る費用で、人間ドックを受診する教職員の増加などにより、本健診の受診者が減少する見込みから対前年度435万3,000円の減となっております。11ページをお願いいたします。事業番号9「感染症対策等の学校教育活動継続支援事業」は、新型コロナウイルス感染症対策としての手指消毒液やハンドソープなどの消耗品費でございます。当初予算額の比較では、表のとおり、773万円の増となっておりますが、令和4年度予算につきましては、令和3年12月に約1,000万円を増額補正したうえで繰越明許費とし、令和4年度に繰越しして対応しているため、実質的にはほぼ同額となります。事業番号11「学校給食費支援事業」は、要保護に準じる経済的に困窮する児童生徒の保護者に対する学校給食援助費と令和4年度から開始した多子世帯の経済的負担を軽減するため第3子以降の給食費の補助費でございます。事業番号13「小学校給食管理運営事業」は、給食費の公会計化に伴い、市の会計から小学校全校の給食食材費として支出することとなり、その食材費約5億7,000万円が大幅な増額となったものでございます。なお、保護者からの給食費は、市の会計に歳入することとなります。その上の段の事業番号のない「小学校給食食器更新事業」につきましては、令和4年度は、給食トレーの更新を行いました。令和5年度は、更新する食器の予定がないことから皆減となっております。

最後に、中学校給食共同調理場分でございます。事業番号1「調理場備品等整備事業」ですが、令和5年度は、共同調理場照明のLED化や共同調理場男子トイレの改修工事、また、共同調理場及びサテライトの中学校給食施設における備品整備を備品整備更新計画に基づき購入するものでございます。なお、備品購入費が令和4年度と比較し、約1,500万円減額となっております。事業番号4「中学校給食共同調理場管理運営事業」は、小学校給食と同様、給食費の公会計化に伴う食材費約3億5,000万円、また、電気代等の高騰による光熱水費対前年度比約2,300万円の増が事業全体の予算額の増加の大きな要因でございます。学校教育部の説明は以上でございます。

(西倉剛 教育長) 議案第2号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(矢野誠二 委員) 2点伺います。1点目は、議案書10ページに記載の中学校部活動支援事業の予算がゼロになっているのは、新たに部活動地域移行推進事業に変わるためであるという説明がありました。そこで、これまで行ってきた中学校部活動支援事業の部活動指導員の配置等を含む様々な事業内

容は、全てが来年度に予定している部活動地域移行推進事業の内容に含まれているのか、それともこれまでの事業の一部を継続して、その他に新たな取組を行っていくということになるのか伺います。

2点目は、中学生海外派遣研修事業が予算化されていますが、この事業の再開にあたって、例えば開催時期や内容をコロナ禍前と全く同じものとするのか、または今後は変えていくのかということに関して、現時点での検討の状況を伺います。

（瀧澤誠 指導課長） 1点目につきましては、いわゆる部活動指導員に45人をお願いしている現在の中学校部活動支援事業の内容につきましては、来年度の新たな事業に移行していきます。それに加えて、教員がいない状態でも引率することが可能となるアッピ一部活動コーチという職員11人を新たに任用する予定となっております。また、この後の議案にて審議をいただく予定ですが、来年度に移行推進に係る協議会を設置し、その運営に関わる費用が積算されております。続いて2点目の中学生海外派遣研修事業につきましては、日程と内容はこれまでと同様で検討しております。

（加藤浩章 学校教育部次長） ただいまの指導課長の説明の中で、アッピ一部活動コーチの任用について説明がありましたが、会計年度任用職員での任用を予定しておりますので、その人件費につきましては、この410万8,000円の予算には入っておりませんので補足いたします。

（瀧澤誠 指導課長） 報酬や費用弁償については人件費になりますが、出張に伴う旅費につきましてはこの事業の中で積算されております。

（小池智司 委員） 議案書5ページの歳入予算の中で、雑収入が大幅に増えていることについては、小・中学校の給食費が公会計化になることに伴う増額であるという説明がありましたが、議案資料10ページの雑収入の説明の中に、廃油売払収入という項目が小・中学校であり、これは昨年度までは記載されていなかったと思いますが、これはどのような内容なのか伺います。

（小林正和 中学校給食共同調理場所長） 令和4年度までは、給食の会計が私会計で運営しておりますので、給食調理等で出た廃油を売払う際に発生する収入につきましては、私会計の中で処理されてきました。令和5年度から公会計化になることに伴い、この収入についても新たに公会計化を行うものです。

（小池智司 委員） 議案書10ページの特別支援教育マイスター派遣事業の中で、予定している派遣職員数について伺います。

（瀧澤誠 指導課長） 来年度にすでに特別支援学級が設置されている学校32校に対して、年間で1校当たり4回の職員を派遣する予定です。職員数につきましては、1人から3人を採用する予定です。1人では週5日勤務となってしまい、そのような毎日フルタイムということではなく、3人程度で分担して実施していくことを予定しております。

（内田みどり 委員） 議案資料8ページの教育使用料の項目の中で、小学校使用料や中学校使用料がありますが、この内容について伺います。

（池田直隆 教育総務課長） 小・中学校に設置されている電柱や電話柱などに対して使用料を徴収して

いるものでございます。

(内田みどり 委員) 議案書 8 ページに、セカンドブック事業の予算額が大幅に減額になっており、先程の補正予算の議案の中でも減額することになってはいますが、これはすでに印刷物が在庫としてあるために来年度は予算が必要ないということなのか、それとも事業を縮小していくということなのか伺います。

(山内正博 図書館長) セカンドブック事業では、読書パスポートを作成して、市内小学校 1 年生に配布しております。この読書パスポートは 2 年分を一度に作成することによって経費の削減が図られるということから、令和 4 年度に 2 年分の作成を行いました。来年度はその分の印刷製本費の予算が必要ないため大幅な減額になっております。先ほどの補正予算で補正減になっておりますのは、今年度に入札を行った結果の請負残を減額するものでございます。

(大塚崇行 教育長職務代理者) 議案資料 1 3 ページの ICT 支援員派遣委託料は、令和 4 年度が 4,520 万 9,000 円であったものが、令和 5 年度では 3,960 万円と約 560 万円減額されてはいますが、この理由について伺います。

(瀧澤誠 指導課長) この減額につきましては、令和 4 年度に実施した入札の実績から減額査定となっております。内容を減らすわけではございません。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

~委員全員から「はい」の声~

(西倉剛 教育長) それではないので、これより採決いたします。「議案第 2 号 令和 5 年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

~委員全員から「異議なし」の声~

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。続きまして、「議案第 3 号 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会条例の制定に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(太田光登 学校教育部長) 議案第 3 号につきましては、瀧澤指導課長より説明申し上げます。

(瀧澤誠 指導課長) 「議案第 3 号 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会条例の制定に係る意見の申出について」でございます。議案書 1 2 ページから 1 4 ページ、また、議案資料 3 6 ページも併せてお願いいたします。まず提案理由でございますが、部活動の地域移行の推進に関し必要な事項を調査審議するため、附属機関として上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会を設置することについて地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定に基づき、市長に意見を申し出たいので、この案を提出するものでございます。組織といたしましては、学識経験者や市内においてスポーツの振興に関する活動を行う団体、芸術文化の振興に関する活動を行う団体、学校関係者、保護者を代表

する者などから10人以内で構成されるものでございます。委員の任期は2年でございます。説明は以上でございます。

(西倉剛 教育長) 議案第3号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

~委員全員から「はい」の声~

(西倉剛 教育長) それではないようですので、これより採決いたします。「議案第3号 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会条例の制定に係る意見の申出について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

~委員全員から「異議なし」の声~

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。続きまして、「議案第4号 上尾市学校給食運営委員会条例の制定に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(太田光登 学校教育部長) 議案第4号につきましては、松木学校保健課長より説明申し上げます。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 「議案第4号 上尾市学校給食運営委員会条例の制定に係る意見の申出について」説明いたします。議案書15ページをお願いいたします。まず提案理由でございますが、上尾市立小学校及び中学校における学校給食を適正に運営するため、附属機関として上尾市学校給食運営委員会を設置することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に意見を申し出たいので、この案を提出するものでございます。この委員会の所掌事務につきましては、学校給食の実施に関する計画の策定及び変更に関すること、学校給食費に関すること、その他学校給食の運営に関し教育委員会が必要と認める事項に関することでございます。組織につきましては、校長、学校医、学校薬剤師、保健所の職員や保護者など20人以内をもって組織します。委員の任期につきましては、2年でございます。委員の報酬につきましては、委員長が日額7,000円、委員が日額6,000円でございます。この条例は、令和5年4月1日から施行するものでございます。説明は以上でございます。

(西倉剛 教育長) 議案第4号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

~委員全員から「はい」の声~

(西倉剛 教育長) それではないようですので、これより採決いたします。「議案第4号 上尾市学校給食運営委員会条例の制定に係る意見の申出について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。委員の皆様から全体を通してのご意見やご質問等があれば承りますが、いかがでしょうか。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

日程第4 閉会の宣告

(西倉剛 教育長) それでは、以上で本日予定されておりました日程は全て終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会第1回臨時会を閉会といたします。お疲れ様でした。

令和5年3月23日 署名委員 大塚 崇行